

第 48 回技術サロン実施報告書

開 催 日	2020 年 12 月 19 日 (土)
開 催 時 間	13 : 00 ~ 16 : 00
名 称	技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会 第 49 回技術サロン
主 催 者	(公社) 日本技術士会男女共同参画推進委員会
開 催 場 所	オンライン開催
行 事 概 要 (100 文字程度)	技術者・技術士を目指す女子学生や若手女性社会人のキャリア形成支援を目的として 2008 年から年 4 回開催しており、地域本部との連携も進めている。アイスブレイク、小講演 (技術士制度の説明) に続き、技術者としてのキャリア形成などについて意見交換を行う。
参 加 人 数	(参加者) 学生 1 名、社会人 9 名の計 10 名 (主催者側) 委員 7 名 委員補佐 3 名 中国本部 1 名 計 11 名

実施内容

新型コロナウイルス感染防止のためオンラインで開催した。北は山形県から南は福岡県と遠方を含めて各地から参加いただいたほか、リピートの参加もあった。

■アイスブレイクおよび小講演：主催者側から 1 名がお手本として自己紹介を行った後に、2 名の参加者が自己紹介を行った。小講演 (技術士制度の説明) では、技術士の資質・能力、受験資格、女性技術士数の推移などについての説明や委員会活動内容の紹介を行った。

■フリーディスカッション：3 つのグループに分かれて意見交換した後に、全体で情報を共有した。質問・相談内容は、技術士の部門選択、資格取得のメリット、取得のきっかけ、勉強方法、モチベーション維持の方法、情報収集の方法、などの資格取得に関するもの、産休・育休の取得方法、育休中の過ごし方、育児と勉強の両立、などのワーク・ライフ・バランスに関するもの、分かり易い説明の仕方、社会における技術の活用方法、課題の抽出方法、などの業務に関するもの、女性の少ない環境での働き方、心構え、日本での外国人女性の就業機会やジェンダー平等について、などの就労環境に関するものがあつた。

■参加者からのアンケート回答：「参加して良かった点」として、技術士制度への理解が深まった、社外の女性技術者と交流できて良かった、出産や育児の体験談が聞けて良かった、など、「改善すべき点」として、自分と似た状況の人の意見も聞きたかった、他のグループや参加者同士の交流もしたかった、などが挙げられた。

■今後の課題：「次のステップ～」との回答からは、技術サロンの開催趣旨とは異なる内容を期待されていた可能性があり、対応が課題と考えられる。また、外国人の方へのコミュニケーションの取り方やサービス提供方法も今後の課題の一つと考えられる。 以上

写真

